

■歴史文化保存展示施設で行う活動内容（案）

ヒアリングを受けて、歴史文化保存展示施設における活動の全体像を以下のように整理しました。

◇検討の前提

- ・学芸員1名、教育関係1名
- ・学校利用におけるスクールバス手配は教育委員会で検討中。

1. 浜田の歴史文化の保存と継承

展示活動

▶今後、展示部会における協議を反映

常設展示

全国的な時系列とともに浜田の歴史を体感することができる体験展示を行う。

企画展示

浜田の歴史を分野別に紹介する企画展示を行う。

資料管理・調査研究活動

展示資料研究活動

収蔵されている考古・文書・民具等に関する調査研究活動を行い、展示解説や展示方法などへ反映する。

2. ふるさと郷育の拠点

学校教育に関わる活動

ふるさと学習活動

市内の学校向けに、学芸員の口頭解説やタブレット（※1）を活用しながら展示室を見学してもらう。

※1：令和3年度から1児童・生徒につき1台が配布されるため

ふるさと工作活動

美術館と連携し、ミュージアムスクールとセットで施設を見学。

見学後は資料の観察結果を工作につなげる。ex. 縄文土器を見たあとに、縄文土器をつくる等。

教材開発活動（※）

学芸員が学校の授業に合わせた資料作成の相談にのったり、共同で開発を行う。

教材貸出し活動（※）

社会や歴史、総合学習などで使うレプリカ資料や映像などの貸し出しを行う。

出前授業活動（※）

学芸員が地域の学校へ出向いて単元に沿った資料などを持ち込み授業の提供を行う。

生涯学習に関わる活動

ふるさと講座（※）

学芸員だけでなく、外部講師や地域の歴史文化に詳しい方が先生となり浜田の歴史紹介を行う。

ex. 昔の道具の使い方やエピソードを地域のお年寄りから紹介していただく等

視聴覚教育活動

未就学児向けに浜田の歴史を紙芝居などで紹介。子育て支援センターと連携し、親子で参加ができる。

市民ミュージアム参加活動（※）

各人の興味関心ごとに分かれて活動し、ミュージアム活動に参加する。

ex. 活動グループ：展示解説、古文書読解、遺跡歩き等

3. 市民や観光客の交流拠点

交流に関わる活動

神楽とのコラボレーション（他施設との連携）（※）

神楽に関する面や衣装の歴史背景を紹介し、実際の公演（ゆうひパーク浜田やこども美術館まつり等）を見ていただく。また、その後に衣装づくり（石州和紙開館等）を体験するツアーを提供。

※印の活動項目については人員確保が課題。中期・長期視点での活動プログラム化を検討。